

天童市議会だより

2010
11.1
No. 130
TENDO



さわやかな秋晴れの中、いなほ保育園では、天童高原に遠足に行ってきました。栗拾いを
して楽しく過ごした後は、待ちに待ったお弁当!!
お家の人の愛情たっぷりのお弁当は、とてもおいしく、みんなペロリと残さず食べました。

9月定例会

一般質問……………	2～5	決算特別委員会……………	8～9
総括質疑……………	6	提出議案と結果……………	11
予算特別委員会……………	7	市民の声……………	12

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、9月6日、7日の2日間の日程で、9人の議員が行いました。デマンド型乗合タクシーや土地区画整理事業などについて、市長、教育長の見解を求めました。

公共交通

利便性の高い

システムにすべきでは



狩野佳和議員

9月1日から

予約制乗合タクシーが運

行しているが、市営バス廃止は早すぎで、バス廃止と新交通システムの告知が不十分と考える。予約制乗合タクシーは電話予約が面倒でわかりづらい。本市の目指す公共交通は、市民の誰もが利用でき、もっと利便性の高いものが必要と考える。市長の考えは。

山本市長 市営バスの大幅見直しの第一歩として、新たな公共交通システムであるデマンド型乗合タクシーの運行を9月1日から開始すべく準備を進めてきた。市営バスの廃止は新システムの運行開始に合わせて実施したもので、運行内容がなかなか決まらなかったため廃止と新システムの告知期間が1カ月程度になった。

また、新システムは会員登録



9月から運行している予約制乗合タクシー

質問者と 質問事項

(☆印は会派名)

☆政和会

結城義巳議員

* 性急すぎる重要政策の決定について

* オルゴール館の閉鎖と今後の見直しについて

後藤和信議員

* 教科書のバリアフリー化について

* 電子黒板の活用について

* 外国客誘致に向けた取り組みについて

山崎 諭議員

* 周辺部の人口減少対策について

* 天童高原の景観保全について

☆日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

* 指定管理者制度について

伊藤和子議員

* デマンド型乗合タクシーについて

* 介護保険制度について

☆民主天童クラブ

狩野佳和議員

* 天童市の公共交通について

* わくわくランドのあり方について

☆かがやき

松田耕一議員

* スポーツ行政について

* 天童夏まつりについて

矢萩武昭議員

* 地域活性化のための公民館整備及び管理運営の見直しについて

* 協働のまちづくり推進のためのNPO法人の積極的な活用について

赤塚幸一郎議員

* 芳賀地内公共用地取得計画について

減免対象の基準を 拡大すべきでないか

拡大すべきでないか



松田耕一議員

市ではス
ポーツ健康つ
くり日本一を

掲げジュニア育成にも力を入
れている。市内の学校やスポ
少等の施設の利用は減免の措
置をしているが、市外チーム
との強化試合等でも所属競技
団体が強化のためと認定した

場合などは減免ができるよう
にし、競技力の向上を図るよ
うにするべきでないか。
山本市長 現在、学校の部活

動は全ての施設の使用料を免
除している。一方、市内のス
ポーツ少年団については、照
明や冷暖房等を除く使用料等
を免除しているが、市外の団
体等を迎えての大会や練習試

合を行う時は原則有料である。

そこで、今年度よりジュニ
アスポーツの育成・強化のた
めに、スポーツ振興基金を取
り崩して市体育協会に対して
補助金を交付し、強化練習や
講習会、会場使用料など育
成・強化に必要な事業費に充
ててもらっている。

ジュニア層の強化のために
減免も考えられるが、スポー
ツ少年団の対外試合は数多い
ので、精査が必要と考える。
今後は市体育協会ともルー
ル化について相談していきたい。

芳賀土地区画整理事業地内 への建設計画の見直しを



赤塚幸一郎議員

公共用地を
取得して子育
て支援施設を

整備したいとあるが、具体的
な中身は未定である。なぜ住
宅用に開発する場所を取得す
るのか、また、取得の方法に
ついて議会と何の審議もない
まま取得の予約をした事は認

められない。一旦白紙に戻し
て再度実施計画を策定して進
めるべきではないか。
山本市長 多くの市民が利用

する子育て支援施設について
は、本市の地理的特性や利便
性を考えた場合、市街地に整
備することが望ましいと考え
る。
しかし、既成市街地では必

要な用地を確保するのは極め
て難しいことから、これから
新たに市街地として整備を行
う予定の芳賀土地区画整理事
業地内が最も望ましい場所と
考えた。

今後は、市民の意見を十分
に反映させるため、検討委員
会の設置や市民アンケートを
実施しながら、本市の子育て
支援の拠点となるような施設
にしていきたい。

改修整備と管理運営の 見直しについて



矢萩武昭議員

各市立公民
館活動の活性
化のため、次

のような改善を求めたい。①
老朽化の進んだ施設について
は、バリアフリーを含めた速
やかな改修計画を進めること。
②休日・時間外においても快
適な環境で利用できるように、
十分な予算措置を前提に、各
地域に管理運営を委ねるべき
と考えるがどうか。

全ての利用者に優しい施設づ
くりを優先し、利便性の向上
が図られるよう、計画的に整
備を行いたい。

また、地域の人材や自治能
力育成のために、公民館の管
理運営を地域に委ねるべきと
の考え方もある。しかし、本
市では地域づくり委員会活動
などを通して、地域活動を掘
り起こし、自分達でできるこ
とは自分達の手で解決してい
こうという姿勢を大切にして
いる。そのためには行政の責
務において公民館活動を支え
ていくべきものと考えている。

水戸部教育長 現在の市立公
民館は、13館中10館が、昭和
56年以前に建築されたもので
ある。これまでも大規模修繕
やバリアフリー化工事等を実
施し、全ての利用者に優しい、
使いやすい公民館の整備に努
めてきたが、経年劣化が進ん
でいることも事実である。今
年度と来年度で、市の公共施
設耐震化計画に基づき、該当
する10館の耐震診断を実施す
る。今後はその結果に基づき、



計画的な整備が求められる市立公民館

性急な変更は

問題があるのでは



結城義巳議員

予約制乗合

タクシーへの

移行は性急過

ぎたため、多くの問題があるのではないか。①各停留所を回って無駄な走行をする。②会員登録が面倒だし、急用者は乗れない。③事業費から運賃収入を差し引いた全額を補

助するのは、補助金制度ではない。これらの問題をどう考えているのか伺いたい。

山本市長 新交通システムに

ついては、これまで庁内の部長会議や部門内の課長会議などを開催し、検討してきた。予約制乗合タクシーの運行内容については、路線をショートカットできないことや予約

の煩わしさなど、少なからず運行上の問題を抱えているものと認識している。問題点を真摯に受け止め、改善できるものは改善を図り、少しでも本市の目指す理想の運行体系に近づけるよう努めていきたい。

また、補助要綱については、人件費等の必要経費などをまとめた総事業費から運賃収入を差し引いたものを、補助額と設定しており、875万円を上限としている。

バリアフリー化を

進めるべきでないか



後藤和信議員

教科書バリア

フリー法が

成立したが、

特定教科書である発達障がい者対応の電子教科書や色覚障がい者対応のカラーユニバーサル教科書、拡大教科書は現場にはなかなか届かない。一人一人の個性に合ったきめ細

やかな支援をやるべきであるかどうか。

水戸部教育長 現在、弱視者

に対応する拡大教科書などは、必要があれば無償で給与できるようにになった。色弱者も見やすい「カラーユニバーサルデザイン」を採用した教科書については、作成する出版社や種類がまだ少なく、今後、

種類や優良なものが増えていくことを期待している。また、電子教科書についても、製作上の課題があり、解決されれば、今後ますます普及していくものと期待している。

いずれ、このような教科書が数多く作成され、無償で給与できるようになれば、それらを積極的に活用することによって、一人一人の児童生徒に適切な指導、必要な支援ができるようになるかと大変期待している。

今後の管理体制は



山崎 諭議員

天童高原は

スキー場とし

て楽しめるだ

けでなく、四季を通して自然を満喫できるかけがえのない貴重な癒し空間である。牧野公社解散の方針が示されたが、かつてこの地の開発に大変な苦勞をした地元のことを大事にして景観を保持してもらいたいと思う。今後の管理体制について伺いたい。

牧野公社解散後の天童高原のあり方については、貴重な財産である緑豊かな天童高原の景観の保持や市民生活への貢献を基本として、地元の田舎野地区住民、関係団体の意見・要望を聴きながら、具体的に検討を進めている。

特にスキー場に関しては、小学校のスキー教室やファミリースキー場としての優位性は残っており、自衛隊の訓練としても利用され、当面は継続していくことを検討している。なお、牧野公社が解散した後の天童高原の管理体制については、事業内容等を十分精査し、方針を決定したい。

キャンプ場やスキー場の管理・運営を行うことで、市民生活の向上に貢献してきた。しかし、近年はレクリエーションの多様化等によるスキー場の利用者の減少が公社の経営を圧迫し、経営検討委員会を設置し検討を進めた結果、解散する結論に至った。



天童高原の管理体制の検討が必要

今後の選定方針は



石垣昭一議員

指定管理者の期限が一部今年度で切れるため新たに指定管理者を募集している。本来、経費の節減と市民サービス向上は成立しないとされているが、指定管理料や指定期間などを含めどう改善したのか。また、

今年度で切れる期限が一部今年度で切れる

具体的に直営に戻す施設はないのか。今後の指定管理者の選定方針について伺いたい。

山本市長 指定管理者制度を導入した施設については、適切に管理運営が行われ、市民サービスの向上につながっているかという観点から毎年度評価を実施し、市直営の管理形態への移行、指定管理料の

見直し等を随時行っている。平成23年度からの指定管理者として公募するのは、9件12施設である。指定管理料は、これまでの実績等を踏まえ適切に設定する。また、指定期間は、安定的な市民サービスを供給する必要性が高いことから、これまで同様の5年間を考えている。

なお、森林情報館及び市立のぞみ学園については、施設の設置目的等を総合的に判断して、平成23年度から市の直営による管理形態に変更する。

実態をどうとらえているか



伊藤和子議員

介護を社会的に支えることを目的に介護保険制度がスタートして10年目。2012年度に制度改正の方向だが、介護保険の実態を把握し、改善に向けた働きかけを急ぐべきだ。

介護サービスを利用したく

介護を社会的に支えることを目的に介護

でも利用できない状況や居宅介護サービスの充足状況をどうとらえているか。

山本市長 本市の介護サービス給付費は、平成21年度は31億5000万円を超えており、年々増加している。この給付費を少しでも減少させるには、介護予防事業の推進が重要であると

考えると、各種の施策を実施

しているが、高齢者人口の増加に伴い、介護を必要とする人は増加する傾向にあることから、将来、急速に訪れる高齢社会に大きな不安が残る現状である。

給付を受ける際の自己負担や介護保険と医療保険の利用者負担が高額になった場合、本市では、在宅での介護保険サービスを利用する低所得者世帯に対して、居宅サービスに係る利用者負担を一部助成する独自の事業を、国の支援制度と合わせて実施している。

議会のうごき

■ 8月

- 3日 市長要請経済建設常任委員会
(荒谷西工業団地整備事業について外)
- 9日 各派代表者会
(人事案件について)
- 12日 山形県市議会議長会議員研修会
(ビッグウイング)
- 19日 市長要請環境福祉常任委員会
(新型インフルエンザワクチンについて外)
- 23日 市長要請経済建設常任委員会
(天童市下水道事業について)
- 26日 議会運営委員会
各派代表者会
(オルゴール博物館について)

■ 9月

- 2日～24日 第4回市議会定例会
- 2日 広報委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 広報委員会
- 28日 市長要請経済建設常任委員会
(天童古城地区整備について外)
経済建設常任委員会所管事務調査
(関の上橋整備について)

■ 10月

- 1日 広報委員会
- 13日 議会運営委員会
各派代表者会
- 14日 日本共産党天童市議団、民主天童クラブ
(地域医療政策セミナー：東京)
- 21日 広報委員会

東根市外二市一町共立衛生 処理組合(クリーンピア)議会

7月28日、東根市議会議場において、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成21年度決算の審議が行われ認定されました。

平成21年度組合会計決算

◆歳入 (単位：千円)

款	決算額	摘要
1 分担金及び負担金	1,029,971	東根市 235,651
		村山市 129,023
		天童市 306,741
		河北町 109,520
		償還交付税 249,036
2 使用料及び手数料	761,261	し尿処理・ごみ処理手数料、ごみ証紙収入等
3 国庫支出金	383,051	リサイクルセンター建設補助金
4 財産収入	40,578	有価物・ビッグコンポ売却代等
5 繰入金	136,476	施設整備基金繰入金
6 繰越金	71,851	前年度繰越金
7 諸収入	8,785	太陽光発電設備導入補助金、エコカー補助金等
8 組合債	819,300	リサイクルセンター建設工事費借入金
歳入合計	3,251,273	

◆歳出 (単位：千円)

款	決算額	摘要
1 議会費	1,099	議員報酬、会議録作成費等
2 総務費	1,604,486	リサイクルセンター整備費、事務管理費等
3 事業費	1,095,539	し尿処理・ごみ処理費用等
4 公債費	454,145	借入金利子、償還金
5 予備費	0	
歳出合計	3,155,269	

平成21年度特別会計決算

◆歳入 (単位：千円)

款	決算額	摘要
1 分担金及び負担金	20,025,867	各市町村からの負担金
2 国庫支出金	46,733,967	国からの負担金、交付金、補助金
3 県支出金	10,481,389	県からの負担金
4 支払基金交付金	53,444,300	支払基金が各保険者から後期高齢者支援金を徴収し、広域連合に交付するもの
5 特別高額医療費共同事業交付金	7,520	
6 繰入金	1,484,001	一般会計、臨時特例基金繰入金
7 繰越金	2,390,792	前年度繰越金
8 諸収入	99,778	延滞金、預金金利子、返納金等
歳入合計	134,667,614	

◆歳出 (単位：千円)

款	決算額	摘要
1 総務費	479,197	医療通知費、電算処理手数料、システム運用支援委託料等
2 保険給付費	127,615,236	療養費、高額療養費、葬祭費等
3 県財政安定化基金拠出金	95,302	
4 特別高額医療費共同事業拠出金	9,321	
5 保健事業費	116,642	健診事業を市町村に委託
6 諸支出金	1,122,362	過年度返還金
7 予備費	0	
8 基金積立金	1,329,368	円滑運営臨時特例基金積立金
歳出合計	130,767,428	

総括質疑

9月8日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、日本共産党天童市議団から伊藤和子議員が総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は、次のとおりです。

◆議第24号天童市火災予防条例の一部改正について

避難路確保

カラオケボックス等の 避難通路に関する改正点は

伊藤(和)議員 複合型居住施設の規模と複合型居住施設用自動火災報知設備の内容は。カラオケボックス等個室型店舗の避難通路に関する改正点は何か。また、個室型店舗は市内にどのくらいあるのか。**消防長** 共同住宅の一部に認知症高齢者グループホームなどが入居し、延べ床面積が500平方メートル未満のものである。自動火災報知設備は、まだ商品化されていないが、従来の火災報知設備に比べると簡便な設備であると思われる。カラオケボックス等個室型店舗では、避難の安全のために個室の外開き戸が自動的に閉鎖することが必要になる。市内に5店舗がある。

山形県 後期高齢者医療広域連合議会

7月27日、山形県国保会館(寒河江市)において、広域連合議会が開催され、平成21年度決算が認定、平成22年度補正予算(第2号)が可決されました。

平成21年度特別会計決算においては、歳入が1346億6761万3773円、歳出が1307億6742万7713円となり、差引残額39億18万6060円は平成22年度会計へ繰越されます。おりです。決算の概要は次のとおりです。

予算特別委員会

22年度一般会計予算

4億799万1千円を

増額補正



予算特別委員会での審査

市の認可外保育施設運営

費補助金の増額、住宅用太陽光発電システム設置支援

事業補助金の増額、さくらんぼ長期被覆施設の新設及び更新に対する補助金の増額など、合わせて4億799

万1千円を増額する一般会計補正予算及び各特別会計補正予算11件は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において原案のとおり可決されました。

審査の主なものは、次のとおりです。

果樹振興に要する経費の内容は

委員 さくらんぼ産地強化対策事業費補助金2198万8000円について、内容を伺いたい。

農林課長 開花期から収穫期まで長期間利用できる機能向上タイプの雨よけハウスの設置に対する補助金であり、38戸が申請している。

委員 活力ある園芸産地創出支援事業費補助金722万円

の内容について伺いたい。

農林課長 天童市さくらんぼ加温ハウス栽培研究会に対して、さくらんぼ加温ハウスの設置やボイラーの購入に対する補助を行うものである。

消防防災航空隊派遣

委員 歳入の消防防災航空隊派遣職員人件費助成金について、内容と人数について伺いたい。

消防課長 今年度から、山形県の消防防災航空隊（防災ヘリコプター）に天童市消防職員1人を3年間派遣しており、県の防災航空隊から人件費として助成されてくるものである。

認可外保育施設運営費補助金の内容は

委員 県補助金1066万円の内容を伺いたい。また、県と市の負担割合は決まっているのか。

子育て支援課長 県の補助制度の改正に伴い、市の制度を見直し、補助を増額するものである。補助額については、市で独自に上乘せしている。

私立保育所運営費補助金の内容は

委員 県補助金1586万円の内容を伺いたい。また、県と市の負担割合は決まっているのか。

子育て支援課長 県の制度で延長保育に補助するものである。制度改正で増額するものである。

委員 3分の2、市が3分の1の負担割合となっている。

精神保健対策に要する経費

委員 事業内容はどういうものか。消耗品と印刷製本費で67万3000円であるが、その内容を伺いたい。

健康課長 自殺対策緊急強化

事業として県からの補助金である。

広報用として、消耗品はポケットティッシュとクリアファイルの購入である。印刷費はパンフレットを作成し配布する予定である。

地球温暖化防止対策

委員 住宅用太陽光発電システム設置補助金の180万円増額の内容を伺いたい。

生活環境課長 市では1kw当り3万円、上限4kwの助成を行っている。七月末まで15件の申請者があり、当初予算を使い切った。新たに15件分を予定して補正するもの。国では、これと別に1kw当り7万円、上限10kwの補助をしている。

一般会計補正予算(第2号)のあらまし	
補正額	4億799万1千円
予算総額	195億744万7千円
◆主な内容 (単位:千円)	
財政調整基金元金積立金	330,427
エルタックス導入業務委託料	2,932
認可外保育施設運営費補助金	10,660
私立保育所運営費補助金	15,865
インフルエンザ予防接種委託料	2,422
住宅用太陽光発電システム設置支援事業費補助金	1,800
緊急経済雇用対策経費	4,733
さくらんぼ産地強化対策事業費補助金	21,988
県営土地改良事業負担金	14,913
天童北部調査測量委託料	3,300

決算特別委員会

一般会計(歳出)

188億7,339万8,172円を認定

平成21年度一般会計決算のほか、11件の特別会計、水道事業会計及び市民病院事業会計が提出され、決算特別委員会に付託されました。審査の主な内容は次のとおりです。



耐震化工事中の高揃小学校

電話納付案内業務委託の対応実態は

委員 納税徴収事業の電話納付案内業務委託の対応の実態について伺いたい。

納税課長 電話催告9700回の内、留守宅が5300回

催告の話をしたのが4400回、折衝率は45・4%で、1500の未納案件から6400万円の納付につながった。

小・中学校の耐震化工事は平成24年度までに完了

委員 小・中学校の耐震診断結果後、耐震化工事が行われているが進捗状況は。

教育総務課長 Is値0・3未満の危険性が高い建物から補強工事を進めている。平成22年度末で71%の耐震化率で、平成24年度までに完了する。全体で19棟が対象となる。

小・中学校 トイレ洋式化

委員 和式トイレを洋式に改修したが内容は。

教育総務課長 国の緊急経済対策を活用して、小・中学校の各階のトイレブースの男女トイレの1個を洋式に改修した。小学校は設置済みの中部

小を除く11校の86カ所。中学校は改築予定の一中を除く3校の23カ所を改修した。

天のわらべすこやかスクールプロジェクトの効果は

委員 天のわらべすこやかスクールプロジェクトに取り組んだが効果はどうか。

学校教育課長 特別支援教育コーディネーターを養成し、すこやかスクール指導員2人が巡回相談を実施、すこやかスクール支援員を小学校8校、全中学校に配置した。不登校生徒の割合が前年度比22・4%減少した。また、発達障害の児童・生徒にあった指導計画で学力も向上した。

諸証明等

自動交付機事業

委員 自動交付機での交付件数が879件増えているが、要因はなにか。カードの発行枚数と利用率向上のための啓発をどうしているのか。

市民課長 増加は、平成21年度から戸籍謄抄本が自動交付機で発行可能になったのが大きな要因である。住民票、印鑑証明も微増している。発行枚数

は市民カード1万9010枚、住基カードが805枚である。利用率アップのために、カードの窓口でのPR、印鑑登録カードからの切り替えPR、証明書等の封筒にカードのPRを印刷し、啓発している。



休日も利用できる自動交付機

市民文化会館の利用状況は

委員 文化会館は全盛期と比べると利用者が減っていないか。また、文化活動が衰退しているように思うがどうか。

文化スポーツ課長 文化会館は県内同様施設と比べても利用度は高い方である。以前のようにには市主催事業は行わず、指定管理者が自主事業としてコンサートを行っている。今後は、厳しい社会経済情勢で

あればこそ、芸術文化活動の活性化を図っていきたい。

野球場スコアボードの利用状況は

委員 市野球場のスコアボードの改修を行ったが、利用状況はどうか。

文化スポーツ課長 新しくなったスコアボードはパソコン入力になり、野球連盟を中心に操作講習会を行った。入力に不慣れなため名前の入力をしないで使用する場面もあるようだが、楽天の試合や各種大会などでは連盟のボランティアなどで入力している。早くメンバー表をもらえれば事前入力も可能である。今後必要に応じ操作講習会を行い定着を図りたい。



新スコアボードの利用促進を

石鳥居の下水道施設の補償金は

委員 石鳥居の下水道施設を損失補償費で取得しているが、公有財産購入費ではないのか。損失補償契約は有効なのか。

下水道課長 民間が設置した排水施設を完成した時点で市に引渡しを求めること、また、相手方の土地の所有権その他の権利に関わらず、市が維持管理に必要な行為を行う権利を相手方から取得することを目的としており、契約時点では目的の物件が存在しない。このため、損失補償費による支出となったものである。この事案に関しては、私道に下水道施設を整備する際の明確な基準が無かったことが、議会への事前の報告が無かったことと併せて問題であったと反省し、本年6月に「公共下水道施設整備に係る取扱要綱」を定め、今後このような事が起きないように運用していく。

緊急通報体制整備事業

委員 緊急通報体制整備委託料が642万円となっているが、内容と対象人数は。

社会福祉課長 警備会社に委託しており、対象者は335人である。65歳以上で単身高齢者又は高齢者のみの世帯が申請できる。

無線ペンダントを身に付けておいて、非常時にボタンを押すと、N.T.T回線を経由して警備会社に連絡が入り、その内容を確認し、救急車等の手配などを行うものである。

鳥獣被害対策は

委員 今年、さくらんぼの時期に猿の被害が問題になった。今後の対策は。

農林課長 今年は田麦野・山口地区から山元・貫津地区に猿が出没して農産物に被害が出た。このため、今までなかった津山地区にも対策協議会を立ち上げた。また、処分頭数を増やすことや電気柵の設置事業等の被害防止対策を実施している。

今後関係機関の指導を仰ぎながら、被害防止対策に取り組んでいく。

舞鶴山のバーベキュー広場

委員 野外炉広場の設置箇所

が変わったようだが何故か。又、その成果は。

都市計画課長 当初、大けやき広場に予定していたが、「古城地区」の整備検討会の中で、東側愛宕神社を中心とした整備をとの提言があり、東側へのアプローチロードとなる既存のバーベキュー広場が老朽化していたため、連携を考慮し、改修・整備をしたものである。

5月から供用を開始し、現在まで、市内44団体、市外7団体の計51団体、816名の使用申込みを受けた。これは火気使用のみの方であり、火気を使用しない利用も数多くある。



自然の中のバーベキュー広場

交通安全共済基金の残金は

委員 天童市交通安全共済は平成21年度で廃止になったが、基金は残っている。これは交通安全関係で還元されるべきだと思いがどうなのか。

生活環境課長 基金残高は8477万円です。多額の基金が残っているが、交通安全に関わる形で、この基金を有効に活用するように考えていきたい。

健康診査事業の効果は

委員 対象者が1万4607人となっているが、国民健康保険加入者なのか。また、ど

のような成果があったのか。

健康課長 対象者は国民健康保険加入者のみではなく、40歳以上の社会保険加入者も含まれる。女性特有がん検診の新規受診者のうち、子宮がん1人、乳がん3人が早期に発見できている。

決算特別委員会 正副委員長を互選

9月2日に開かれた決算特別委員会において、委員長、副委員長が互選されました。

委員長 後藤 和信
副委員長 松田 耕一

平成21年度 各会計の決算額

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	19,561,029	18,873,398
特別会計	16,053,998	15,568,333
国民健康保険	6,306,356	6,091,996
老人保健	133,833	73,698
用地買収	8,630	5,987
財産区	6,354	5,071
交通災害共済	17,918	15,154
都市計画公共下水道	3,105,712	3,078,807
鎌ノ町土地区画整理	393,997	365,027
介護保険	3,576,424	3,455,296
市民墓地	3,342	1,155
後期高齢者医療	519,422	502,740
工業団地整備事業	1,982,010	1,973,402

水道事業会計 当年度純利益 150,546,734円
市民病院事業会計 当年度純損失 194,271,134円

討論

9月24日の本会議において、4議案について討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で認定又は可決されました。

▼認第1号平成21年度天童市一般会計決算、認第7号平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計決算及び認第9号平成21年度天童市介護保険特別会計決算

《反対》

一般会計決算は、経済雇用対策としての車庫改築事業、野球場電光掲示板設置事業などが不況に苦しむ中小業者の仕事の確保につながったのか疑問である。指定管理者制度は、財政効果優先のやり方で極めて問題が大きい。電話催告事業は、個人情報がありアルタイムで委託業者に流れ、公務としてのあり方が問われている。芳賀土地区画整理事業への市の道路築造費としての負担金は、疑問がある。公共下水道事業決算は、石

鳥居の損失補償で、予算もつけず契約し行政執行上極めて問題である。また、協定書破棄の問題と共に架空の住所で契約したことでの有効性について疑問である。

介護保険決算は、第1号被保険者の負担を19%から20%に引き上げ、月3000円値上げされ、月額3400円となり、保険料を値上げし、利用しにくい制度となった。

▼認第7号平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計決算

《反対》

石鳥居の下水道工事費は、従来の方針を変えて土地の所有者に工事をさせ、工事完成後にそれを市が買い取ったもので多くの疑念がある。
①施工方法の変更によって、どのような利点があったのか。
②関係費用は当初予算に計上されていないのに執行したのは、重大な問題である。
③なぜ、損失補償契約なのか。
④予算執行科目は、補償金ではなく公有財産購入費である。
⑤損失補償契約としたため、

競争原理を働かせることができなかつた。⑥工事が終わらない時点で多額の金額を支払う必要がなかつたこと。
▼平成22年度天童市一般会計補正予算(第2号)

《反対》

関の上橋に関し、補修工事から、新規の橋の架け替え工事に変更することに反対する。年度途中で当時の設計図が出てきて、橋台が現在の基準に合わず、約1200万円の補修工事を中止することは止むを得ない。だからと言って新規架け替えのため、約1000万円を組み替えし、地盤・地質調査、測量、詳細設計する計画には賛成できない。3月の当初予算では、補修工事の説明である。補修が出来ないなら中止をすべきであり、新規架け替え工事に変更すべきでない。
これでは工事ありき、橋の架け替えありきであり、予算計上として、大いに疑問がある。

《賛成》

今回の補正予算は、市の認

可外保育施設運営費補助金の増額、さくらんぼの長期被覆施設の施設及び更新に対する補助金の増額、財政調整基金へ積立金などが計上されている。また、関の上橋の予算に対し、その北にある角行橋を回っていけば、無くとも済むのではないかという意見・討論があつたが、関の上町内を始め近辺の皆さんが、長い間生活道路として利用し、さらに、農作業のために通る大切な橋である。この橋を通れなければ大変困つた事態になる。このように、これからの市民生活にとって極めて重要な予算が計上されている。

教育委員会委員の任命に同意

現教育委員会委員の阿部深雪氏が、平成22年9月30日をもって任期満了になることに伴い、後任として大貫紀代子氏(柏木)を任命することに同意しました。

意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書(抜粋・要約)

地方自治体が果たす役割は、ますます重要となっている。このため、2011年度の地方財政予算全体の安定確保に向けて、政府に次のとおり対策を求める。

①今後増大する財政需要を的確に取り入れ、地方財政計画地方交付税総額を確保。
②国・地方間の税の配分を5対5とする税源移譲と格差是正のための地方交付税確保。
③自治体が安心して雇用対策に取り組める環境整備。
④景気対策のため拡大する公共事業に対して、十分な財政措置。

米価下落緊急対策を求める意見書(抜粋・要約)

この数年、生産費を大幅に下回る米価が続いており、米の需給を引き締めて価格を安定・回復させるために、国に対し、次の事項を強く求める。①年産に関わらず40万トン程度の買い入れを緊急に行うこと。②米価の下落対策を直ちに講ずること。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣あて)

9

月

定

例

会

平成22年度第4回定例会（9月定例会）は、9月2日から24日までの23日間の会期で開催されました。

市長提出議案である人事案件1件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成21年度決算議案14件、平成22年度一般会計補正予算を始めとする予算議案12件、条例議案等3件及び請願2件については、決算特別委員会、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、9月24日の本会議で採決が行われました。また、議員提出の意見書2件の採決も行われました。結果は下記のとおりです。（意見書2件については10ページ、請願審査の結果については、12ページに掲載しています。）

審議日程

月 日	内 容
9. 2	本会議（会期の決定、提案理由の説明、決算・予算特別委員会の設置など） 決算特別委員会（正副委員長長の互選）
9. 6 9. 7	本会議（市政に対する一般質問）
9. 8	本会議（一般議案に対する総括質疑、議案・請願陳情の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査）
9. 9	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
9. 10、 13～15	決算特別委員会（付託案件の審査、討論、採決）
9. 16 17	予算特別委員会（付託案件の審査） 予算特別委員会（討論、採決）
9. 24	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）

提出された議案とその結果

(市長提出議案)

議案番号	件 名	結果
認第1号	平成21年度天童市一般会計決算	認 定 (賛成多数)
認第2号	平成21年度天童市国民健康保険特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第3号	平成21年度天童市老人保健特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第4号	平成21年度天童市用地買収特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第5号	平成21年度天童市財産区特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第6号	平成21年度天童市交通災害共済事業特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第7号	平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計決算	認 定 (賛成多数)
認第8号	平成21年度天童市鉄ノ町土地地区画整理事業特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第9号	平成21年度天童市介護保険特別会計決算	認 定 (賛成多数)
認第10号	平成21年度天童市市民墓地特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第11号	平成21年度天童市後期高齢者医療特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第12号	平成21年度天童市工業団地整備事業特別会計決算	認 定 (全会一致)
認第13号	平成21年度天童市水道事業会計決算	認 定 (全会一致)
認第14号	平成21年度天童市民病院事業会計決算	認 定 (全会一致)
議第12号	平成22年度天童市一般会計補正予算(第2号) ※一般会計予算を4億799万1千円追加し、予算総額を195億744万7千円とするもの。内容は、市の認可外保育施設運営費補助金の増額、住宅用太陽光発電システム設置支援事業補助金の増額、さくらんぼ長期被覆施設の新設及び更新に対する補助金の増額等による補正が主なもの。	可 決 (賛成多数)
議第13号	平成22年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可 決 (全会一致)

議案番号	件 名	結果
議第14号	平成22年度天童市老人保健特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第15号	平成22年度天童市用地買収特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第16号	平成22年度天童市財産区特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第17号	平成22年度天童市交通災害共済事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第18号	平成22年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第19号	平成22年度天童市鉄ノ町土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第20号	平成22年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第21号	平成22年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第22号	平成22年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第23号	平成22年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	可 決 (全会一致)
議第24号	天童市火災予防条例の一部改正について	可 決 (全会一致)
議第25号	字の区域及び名称の変更について	可 決 (全会一致)
議第26号	交通事故に係る損害賠償の額の決定について	可 決 (全会一致)
議第27号	天童市教育委員会委員の任命について	同 意 (全会一致)

(議員提出議案)

議案番号	件 名	結果
議案案第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	可 決 (全会一致)
議案案第4号	米価下落緊急対策を求める意見書の提出について	可 決 (全会一致)

市民の声

今回、公民館研修会の一環として市政に対する一般質問を本会議場で傍聴させていただきました。質問最後の一人だけの傍聴でしたが、場の印象として、テレビ等の国会のイメージから一変、温かみのある議場だったと思います。

まずは、私自身市政に対しこれまで無頓着だったと反省し、ある意味で新たに勉強させられている気がします。

市長の公約であった子育て支援、スポーツ振興等、今まさに花咲き始めていますと嬉しく思っていますが、私が特に関心を持っているのが介護問題と農業政策です。期せずして今回の傍聴した質問事項が要介護認定サービス、負担金、そして施設等でした。簡単ではないと知りつつ頑張ってくれ頼むよと声を出したくなってきた程でした。在宅介護6年の経験者としては、長生きして良かったと言える社会

市議会を傍聴して

柏倉 一之(高掬)

を作ってほしいものです。そして農政問題、何と云っても米価格の安さには愕然とします。一時期の半分です。これでは今に米は作る程赤字が出るという言葉が生まれます。この場で言っても詮無い事でしょうが、「一言申す」です。今回鹿野農水相が誕生しました。農業政策のかじ取りとして県も市も期待は大であり、来年度からの戸別所得補償制度は、より充実してほしいものです。明るい希望の持てる農政を切望します。

目ざすは元氣な天童です。安全、安心で住みよいまちづくりです。その為に私達も議員さんまかせだけでなく、身近な地域の問題や将来像について学習し提案することが大事と思うところではあります。最後に、一般質問事項は議員さん同士で話し合い調整等があるのでしようか。諸問題は山積みでしようが、会派を越えて、今早急に実施や改善する問題事項をしっかりと段階的に進めていく方式はいかががでしようか。

12月定例議会の日程(予定)

- 11月30日(火) 開会
- 12月 3日(金) 一般質問
- 6日(月) 一般質問
- 7日(火) 総括質疑、常任委員会
- 8日(水) 常任委員会
- 9日(木) 予算特別委員会
- 10日(金) 予算特別委員会
- 15日(水) 閉会

※請願の締め切りは、11月19日(金) 正午までの予定です。
※なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は2件で、所管常任委員会 で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
地方財政の充実・強化を求める請願	連合山形地域協議会 議長代行 大城 啓	総務教育	採択 (全会一致)
米価下落緊急対策を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田正良	経済建設	採択 (全会一致)

インターネットで議会中継

天童市議会では、本会議をインターネットで生中継しています。後日、録画でもご覧になれますので、どうぞご利用ください。

アクセス方法 天童市のホームページから天童市議会へ
<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

編集後記

● 四年ぶりに議員団として「夏祭り」に参加しました。花笠踊りの華になれたでしょうか？それとも徒花だったのでしょうか。いずれにしても祭りが盛り上がったと言ってもらえば幸いです。議会も盛り上がるよう努力します。市民のみなさまのご意見ご感想をお寄せ下さい。



- 「広報委員会」
- 委員長 伊藤 和子
 - 副委員長 後藤 和信
 - 委員 松田 光也
 - 委員 狩野 佳和
 - 委員 村山 俊雄
 - 委員 松田 耕一